

公益財団法人京都高度技術研究所
〔担当：企業成長支援部〕
〔TEL：075-366-5220〕
京都市産業観光局
〔担当：産業イノベーション推進室〕
〔TEL：075-222-3324〕

オスカー認定審査委員会における企業の認定

京都市及び（公財）京都高度技術研究所では、優れた技術や製品等を持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化等を通じて経営革新を図るための事業計画を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業を「オスカー認定(※)」として、認定しています。（※詳細は、P3 参考欄を御参照ください。）

この度、令和6年11月11日（月）に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の3企業をオスカー認定しました。

(フリガナ) 企 業 名	フジタモクザイ 株式会社藤田木材		
代 表 者 名	藤田 剛士	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒601-1308 京都市伏見区醍醐御所ノ内 83-7		
設 立 年 月	1987 年 12 月	資 本 金	10,000 千円
電 話 番 号	075-571-0535	従 業 員 数	16 名
F A X	075-572-9006	E - M a i l	jimusho2@fujitamokuzai.jp
U R L	https://www.fujitamokuzai.jp/		
事 業 内 容	木材加工販売業、木工事		
事業計画の テーマ	京都府内産木材の燻煙乾燥と精度の高い加工で付加価値を高めた製品販売で 森林活性化による環境保護と SDGs 推進につなげる		
事業計画の 内容・特徴	同社は、原木仕入れから製材、乾燥、加工、出荷まで一貫生産体制で供給する 木材加工メーカーで、京都府下で唯一保有する燻煙乾燥機と精密加工機を武器に、 公共建築等の大型案件から一般住宅まで、良質な木材を幅広く提供してきた。 今回、現在主流である人工乾燥と比べ、木材の耐久性・防虫効果が高く、寿命 も長くなる等、環境に優しい燻煙乾燥の技術をより一層進化させることで、 京都府内産木材の大幅な使用量増加を実現し、ひいては環境保護や SDGs の 推進につなげていく。		

(フリガナ) 企 業 名	ヤマホ 株式会社ヤマホ		
代 表 者 名	堀井 貴弘	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒616-8107 京都市右京区太秦一ノ井町 17-4		
設 立 年 月	1966 年 1 月	資 本 金	10,000 千円
電 話 番 号	075-406-7430	従 業 員 数	10 名
F A X	075-406-7431	E - M a i l	yuko.h@yamaho.kyoto
U R L	http://yamaho.kyoto/		
事 業 内 容	各種液体調味料、シーズニング、食品接着剤の製造販売、食品関連コンサルティング		
事業計画の テーマ	ライフサイエンスを通しての受託企業との共同研究によるウェルネスプロダクツ（健康維持に役立つ製品）の創出		
事業計画の 内容・特徴	同社は、各種液体調味料やシーズニング等の製造販売を行っており、大正元年の創業以来、米菓メーカーに特化する形で事業拡大し、ほぼ全ての米菓メーカーと取引がある。また、米菓製造における調味液に必要なノウハウの蓄積も強みである。 今回、自律神経活動を直接測定する技術や医学的知見に基づくコンサルティングにより、機能性表示食品をはじめとするヘルスケア製品の受託試験及び開発等に取り組むことで、今後拡大が見込まれるウェルネス食品市場を睨みつつ、本取組を新たな収益の柱に育てていく。		

(フリガナ) 企 業 名	ヤマトソウコウギョウ 株式会社山元塗装工業		
代 表 者 名	山元 純子	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒601-8205 京都市南区久世中久世町 4 丁目 18 番 1 号		
設 立 年 月	1971 年 2 月	資 本 金	10,000 千円
電 話 番 号	075-934-5551	従 業 員 数	36 名
F A X	075-934-5553	E - M a i l	info@yamamoto-toso.com
U R L	https://yamamoto-toso.com/		
事 業 内 容	金属製品塗装業		
事業計画の テーマ	新本社工場移転を機に、地球環境、健康、安全に配慮した粉体塗装市場へ本格参入し、更なる事業拡大を図る		
事業計画の 内容・特徴	同社は、創業以来、金属製品塗装業務を行っており、約 200 社以上の広範な取引先を有し、電車や信号機をはじめ、工作機械の架台やフレーム等の大型製品や重量物の塗装を得意にしている。また、高度な塗装技術も強みである。 今回、新本社工場の移転を機に、ストックヤードの拡張や設備の増設等、利益率の高い大型製品への対応力の強化を図るとともに、環境汚染や健康被害、火災等のリスクが低い粉体塗装を新たな事業の柱として本格的に立ち上げ、更なる事業拡大を目指す。		

(参考) オスカー認定制度

認定を受けることでアカデミー賞の受賞作品のように未来に続く輝かしい企業となることを期待して命名。地域企業のリーダーとしての役割も担っています。

1 概 要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

3 応募資格

- ・ 京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業者であること
- ・ 創業または法人設立から10年以上を経過している中小企業者であること
- ・ みなし大企業に該当しない中小企業者であること

4 審査委員

	氏 名	主 な 役 職 (敬称略)
委員長	佐 藤 研 司	龍谷大学 名誉教授 マーケティング・サイエンス 代表
委員 (五十音順)	草 木 大	京都市産業・文化融合戦略監／産業観光局長
	坂 田 岳 史	一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長
	武 田 一 平	ニチコン株式会社 代表取締役会長 公益社団法人京都工業会 副会長
	西 本 清 一	公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 京都大学 名誉教授
	宮 崎 真 里 子	宮崎木材工業株式会社 代表取締役社長 京都市小売商総連合会 副会長
	森 本 一 成	京都工芸繊維大学 名誉教授
	吉 田 忠 嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

5 オスカー認定企業に対する支援

(1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータが、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上・ICT関連の支援要望などの相談対応を行います。また、特長のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓やセミナー、補助金・助成制度等の情報提供、他機関（行政機関、大学等）への紹介を行います。

(2) 専門家派遣

弁護士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（1企業につき年間5回まで）。

(3) 海外展開支援

海外展開を目指す企業に対し、他機関とも連携し、総合的な支援を行います。また、技術・製品開発や外国への特許出願等に要する費用の一部を補助します（別途審査あり）。

(4) 企業PR

当財団ホームページや情報誌への掲載、メディアへの積極的なPRにより、企業の広報活動を応援します。

(5) 認定ロゴマークの使用

オスカー認定企業はオスカー認定ロゴマークを名刺、ホームページ等に使用できます。

(6) 異業種交流機会の提供

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（別途費用負担あり）。

(7) 京都市が実施する支援

① 拠点立地支援

- ・ 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

京都市内で事業所を新增設する際、新たに取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の補助を受けることができます。また、京都市内で事業所を新增設する際、埋蔵文化財調査の必要がある場合、補助を受けることができます（いずれも限度額あり）。

② その他の支援

- ・ 京都市内の公的インキュベーション施設賃料を助成

京都市内の公的インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ、クリエーション・コア京都御車）への入居に対し、賃料補助の優遇があります。

- ・ 京都市ベンチャー購買新商品認定制度

新規性や独創性のある優れた商品又は役務を、京都市が随意契約で調達できる制度で、新たな事業分野を開拓しようとする認定企業の販路開拓を支援します（別途審査あり）。

- ・ 京都市中小企業融資制度

オスカー認定企業を対象とする「京都市関連認定制度資金」をはじめ、各種融資制度が利用できます（別途金融機関審査及び京都信用保証協会の審査あり）。

6 オスカー認定状況

平成14年度からの累計認定企業数：236社（今回の認定企業を含む）

※令和6年11月13日時点